

# 川越市文化財保存活用地域計画（案）の概要

## 計画の構成

### 序章

計画作成の背景と目的や、当市の総合計画などと地域計画の位置づけ、計画策定の体制と経緯について記す。

### 1章 川越市の概要

当市の自然的・地理的環境や社会的状況、またその歴史的背景などを記す。

### 2章 川越市の歴史と歴史遺産の概要

当市の歴史とその背景、歴史遺産（未指定もふくめた文化財の総称）の現状と概要を記す。

### 3章 川越市の歴史文化の特徴

当市の歴史文化（多様な文化財とそれらを生み育んだ歴史環境、人的環境、歴史的背景などの総体）の概要と特徴を記し、①マチ②ムラ③ミチの3つを設定する。

### 4章 歴史遺産の調査と課題

当市でこれまで実施した歴史遺産の調査や、それにともない刊行した調査の報告書についてまとめ、今後行うべき調査の課題を記す。

### 5章 歴史遺産の保存と活用に関する方針と措置

当市における歴史遺産の保存活用について、将来像とそれに基づく方向性を設定し、現状の課題を掲げ、それを踏まえた方針と措置を記す。

○将来像 「歴史が人を結ぶまち 川越」

○方向性 ①歴史遺産を掘りおこす ②歴史遺産を守る  
③歴史遺産を磨き上げる ④歴史遺産とともに歩む

### 6章 関連文化財群による保存と活用

当市のいくつかの歴史遺産を結びつけて、時代や地域を越えた一つのストーリーとして、5つの関連文化財群を設定し、その関連文化財群による保存活用の取組みを記す。

○関連文化財群 A ヒト・モノ・コトの集散地 B 「小江戸」文化  
C 新しいもの好き D 台地のくらし 低地のくらし E 災害と復興のあゆみ

### 7章 文化財保存活用区域による保存と活用

「地域総がかり」による文化財の保存活用を実行するため、当市の地区を文化財保存活用区域として設定し、市民センターや公民館などと協同し、地域の住民などとともに、歴史遺産の調査を実施する。

1期計画では、  
①本庁地区 ⑤高階地区 ⑦大東地区 ⑪名細地区を重点区域として設定し、2期以降順次、他地区での調査を実施する。

### 8章 歴史遺産の防災と防犯

歴史遺産の防火・防災・防犯について、事前の対策や災害時における対応など、その課題と方針及び措置を記す。

### 9章 歴史遺産の保存・活用の推進

計画を着実に進めるため、その基本方針や当市の推進体制を記す。

